

こんにちは 議会です

 紀の川市議会だより No.40
平成29年〔2017〕2月1日発行

- 第4回定例会……………P2
- 市政を問う（一般質問）……………P4
- 追跡 あの質問、どうなったの？ ……P11
- 委員会活動報告……………P12
- (特集)ハシグライダーフライヤー
磯本容子さん ……P14

名手上的の串柿

第4回定例会

こんなことが決まりました。

- ・会期 21日間
12月2日～12月22日
- ・一般質問 12名が登壇

今回の議案は

市長提出議案

- ・人事案件……………1件
 - ・条例制定・改正……………7件
 - ・補正予算……………8件
 - ・市道路線認定・廃止……………3件
- 委員会提出議案**
- ・意見書……………2件
- 計21件**

2件に注目!

※議会だよりは、主な議案を抜粋して掲載しておりますので、その他の議案や結果につきましては、紀の川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

(議案第196号)平成28年度一般会計補正予算(第3号)について

1

桃せん孔病に負けない!

昨年、大きな被害をもたらした桃せん孔病の対策事業(防風ネット設置)に補助金の上乗せがされます。

こんな質問が出ました

Q 上乗せの上限額は。

A 県補助が基本となるので、上限額は一園地15万円程度である。

Q 防風ネットに対しての効果を検証したのか。

A 果樹園芸試験場で研究がされていて、風が一番の原因で、強風が最たる原因と聞いている。



防風ネット

(議案第193号)紀の川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について

2

現在のごみ袋には差額シールを

平成29年10月以降、現在のごみ袋に貼る「差額シール」の販売
方法と金額が明らかになりました。

こんな質問がきました

Q 「差額シール」の販売場所と
時期は。

A ごみ袋の販売店で販売し、啓
発も兼ねて平成29年6月から
販売する。ただし、1枚単位
での販売は、本庁及び各支
所・出張所で行う。

Q 差額シールが貼られていない
ごみ袋は。

A シールが貼られていないごみ
袋は、警告シールを貼り、収
集しない。

差額シールの種類	差額シール料金
差額シール(大)用 1枚	10円
差額シール(大)用 5枚/シート	50円(10枚分で100円)
差額シール(小)用 1枚	8円
差額シール(小)用 7枚/シート	50円(14枚分で100円)
差額シール事業用 1枚	20円
差額シール事業用 5枚/シート	100円(10枚分で200円)

意見書

を提出することになりました

「地域防災力の向上と
災害に強い防災拠点の整備を
求める意見書」を提出

(提出先) 内閣総理大臣 内閣府特命担当大臣(防災)
総務大臣 国土交通大臣

【全会一致】

「有機質肥料製造工場建設に
関する意見書」を提出

(提出先) 和歌山県知事

【全会一致】

新副議長に

堂脇光弘氏(刷新クラブ)

議員の皆様からのご推挙を
賜りまして、この度副議長に
就任させていただきました。
紀の川市議会では、開かれた
議会を目指し議会改革に取り
組んでいるところですが、就
任期間中は議長を支え、円滑
な議会運営に努めてまいりま
すので、どうかよろしくお願
い申し上げます。



いっぱん質問

市政を問う

船木 孝明 議員

- ・紀の川市における交通事故防止対策について
- ・紀の川市の人口減少による定住促進対策について

川原 一泰 議員

- ・農業で生きる行政支援における鳥獣害対策について
- ・農業で生きる行政支援におけるほ場整備について

森田 幾久 議員

- ・学校図書館について
- ・防災訓練について

大谷 さつき 議員

- ・害虫駆除対策について

中村 真紀 議員

- ・保育所再編計画について
- ・病児・病後児保育について

石井 仁 議員

- ・介護保険事業について
- ・国民健康保険事業について

並松 八重 議員

- ・障害者差別解消法が施行されて本市の対応と取り組みは
- ・改正障害者雇用促進法による本市の対策について

太田 加寿也 議員

- ・今こそ子ども達の未来のための教育を

上野 健 議員

- ・観光交流事業によるまちづくりについて

村垣 正造 議員

- ・旧那賀・桃山庁舎の跡地利用について
- ・予防接種料について

中尾 太久也 議員

- ・本市における人権教育・人権啓発など人権施策に対する取り組みについて

榎本 喜之 議員

- ・舘渕診療所について現在の運営状況と今後の見通し

背景写真：平池緑地公園

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので議会事務局議事調査課までお問い合わせください。(TEL 0736-77-0860)

交通事故防止対策は

問

子供の交通事故防止対策は。

答

教育部長

各学校で警察署の協力を得て、交通安全教室を実施し、交通規則を身に付け、交通事故をなくす教育を行っている。また、地域では今後も地域共育コミュニティや健全育成のボランティアの方々の協力を得て交通事故防止対策に取り組んでいく。

問

高齢者の交通事故防止対策は。

答

危機管理部長

老人クラブを対象に、紀の川市交通大学を開校し、交通事故防止の講習



船木 孝明 議員

会や交通安全の推進や啓発に取り組んでいる。

問

運転免許証返納後のへき地の交通手段は。

答

企画部長

本市では、免許返納者に地域巡回バスの利用を促しているが、山間へき地における移動手段のあり方について、今後検討していく。



人口減少への取組みは

問

平成27年の国勢調査によると本市の人口は、基本計画に策定している平成29年の人口よりすでに

減少しているが、空き家バンクや定住の取り組みは。

答

企画部長

県が指定する対象地域で説明会を開き、区長に依頼して、紀の川市移住定住推進協議会への参画同意を得て、県の支援事業を活用して、移住定住の取り組みを進めていく。

問

過去に若者定住促進奨励金を助成していたが、その復活は。

答

市長

若者が帰ってこれるような県や市にしていかなければならないことが基本である。平成23年から25年まで取り組んだ若者定住促進の補助等も参考にしながら、企業誘致など、本市に住んでもらえる環境を作っていくこと、このことを進めていく。

農業で生きる行政支援

問

イノシシ・アライグマの被害増加に対して、行政支援は逆行していないか。

答

農林商工部長

平成24年度より1/2から1/3以内に補助率を下げ、幅広く被害に遭遇している農家に利用していただけよう対応しており、運用面において5年を経過しない事業箇所には重複して交付しないとしている。

しかし、有害鳥獣被害対策は基幹産業である農業振興を進める上で重点施策にも位置づけをしており、捕獲対策も併せ、予算措置において優先的配慮を講じるとともに、



川原 一泰 議員

被害の実態に応じた要綱運用の改正も検討しつつ新年度の予算措置に向けしっかりとした対応をしていく。

答

市長

市長会を通じ国・県に要望し、イノシシ・アライグマの数を減らす方法、また被害防止に全力で取り組んでいく。



捕獲されたイノシシ

問

ほ場整備事業の進捗状況と進まない理由は。

答

農林商工部長

いずれの地域でも事業の必要性は理解していた

だくことはできても、実施するには地域それぞれの問題や課題があり、地域全体の合意形成ができない状況にある。

具体的には、事業に係る受益者負担が重荷になること、事業実施中の農業収入が見込めないこと、水田・果樹等の永年性作物・園芸施設が混在していることなどが考えられる。

進捗状況が良くないなか、農地の区画整理、農道整備、用水路整備が一体的に整備することにより農地の集約化ができる、ほ場整備事業推進についての説明を熱意を持って丁寧に粘り強く進めていきたい。

答

市長

地元負担が軽減できるよつに、国県事業を最大限活用し、今後もほ場整備の推進を精力的に市内地域ごとの特性を活かし進めていく。



森田 幾久 議員

読解力と読書の関係

問

全国学力テストで読解力の問題が悪い傾向にあるが、図書館の利用と司書との関係をどう考えるか。また、学校図書館法において、「専ら学校図書館の職務に従事する職員を置くように努める」となっているが、現状と今後の対応は。

答

教育部長

小中学校での本との慣れ親しみ方の状況については、学力・学習状況調査結果から、「一日あたりの読書時間」や「学校や地域の図書館に行く頻度」が小中学校とも全国平均を下回っている。学校司書を配置することにより、児童生徒の読解力向上と確かな学力定

学校図書館司書の充実

問

市立図書館の司書の強化をはかり、各小中学校を定期的に巡回していく方法は取れないか。

答

教育長

本年度の学校教育指針のつとより、市立図書館の司書が各学校を巡回し、指導・助言を行うことで学校図書館の充実に努めている。子供の読書活動の充実については、学校での指導はもとより家庭での読書活動や地域共育「コミュニティ・管内高校生によるボランティア活動」などの協力を得て取り組んでいる。市立図書館の司書を増員すれば、各小中学校への定期的な巡回も可能であると考ええるが、まずは、



どの本を読もうかな？

問

小学校16校、中学校6校すべてに一人の学校司書の配置が理想であるが、財政面から困難であると思われるため、1名でも多く、週に1回でも多く回っていただける配置ができないか。

答

市長

学校図書館については、司書の配置だけではなく、本の充実も必要と考えている。各学校に一人の司書の配置は困難だが、今後の課題として前向きに取り組んでいく。



大谷 さつき 議員

危険なスズメバチ

問

スズメバチは、近年都会に適合し、一般住宅の生活圏内に巣を作り、山間部のみならず都会でも人を刺し害を及ぼすことがある。今年の9月、他府県でマラソン大会中にランナー15人が刺されたり、課外授業で小学生10人が刺されたりした。本市での、通学路のスズメバチの巣の対策・対応は。

答

教育部長

通学路にスズメバチの巣が発見された場合は、巣のある場所の管理者または所有者が駆除をする。児童生徒が登下校に利用する道路や橋などに巣を発見した場合は、管理する市、県または国土交通省などの担当部局に駆除

を依頼する。通学路ではあるが、すべての方々に影響を及ぼすので、そういった危険因子については、関係者・関係部局と連携して排除する。

駆除費用の一部補助を

問

スズメバチの巣の駆除対策として、本市では蜂用の防護服の貸し出しがあり、自分で駆除をする。巣は民家の軒下に作られていることが多く、脚立に乗っての駆除は高齢者や女性、また障害者は作

答

市長・市民部長

蜂の巣駆除用として、本庁及び各支所に各1セットずつ計5セットの蜂用の防護服を設置し貸出事業を実施している。実績は、この3年間で年間平均100件である。貸出状況は7月～10月が大半で、特に9月が最も多い。蜂の巣の駆除費の補助制度を創設するのではなく、自分で駆除が困難な方は、地域の方や本市の職員に相談していただき、何らかの措置をしたい。



スズメバチの巣



中村 真紀 議員

効率的な保育所？

問

粉河地区の保育所の統廃合が進められている。開園時に入所となる保護者への説明は。また、進捗状況は。打田地区と貴志川地区の保育所再編計画は。

答

保健福祉部長

保育所の入所申込み受付時に、統合の周知を行っている。新保育園の建設工事は、平成29年後半から平成30年にかけて、開園は平成31年4月予定。打田地区と貴志川地区の再編計画策定準備は来年度から始めるが、策定年度は未定。

問

小規模保育所も大切な場所であると考えている。保

育サービスの向上・充実をふまえ、その必要性は。

答

保健福祉部長

加配保育士の配置等、保護者の方が安心して預けられる保育であることが、最も重要であると認識している。規模が大きくなっても、市単独の補助金制度を創設し、対応しているので、大きな問題もない。

答

市長

統合・民営化をいくことがよりメリットになる。安心して預けていただける保育所として体制を整える。

本来の病児保育を

問

子供が病気の時、保護者が看病するのが当然だが、共働きの保護者には重い負担がかかる。国には、病児病後児保育を補助する制度もある。本市での必要性と取り組みは。

答

保健福祉部長



保護者の就労や家庭環境等さまざまな理由で、家庭での療養ができないことがあるのは事実。しかし、病児病後児保育に対応できる職員や場所の問題もあり、現状では困難である。

今後は、保育所の新増設等の機会をとらえ、協議する。医療的機関に委託することについては、本市以外の医療的機関も含め、適切な方策を研究していく。

答

市長

仕事の都合で、どうしても看られない方がいることは承知している。今後は、できる限り国・県の制度を取り入れ、前向きに検討していく。

要支援1、2のサービスは

問

介護予防・日常生活支援総合事業が来年4月から市の事業として実施される。新しい総合事業に対する市の考えは。

答

保健福祉部長

要支援状態からの自立促進や介護の重度化予防の推進をはかり、要介護や要支援の認定に至らない元気な高齢者を増やし、その結果として、介護給付費も効率的で適正なものとなるよう実施する。

答

保健福祉部長

基準緩和型サービスは、簡単なサービスなので、自己負担が安くなる。また、事業者は、非専門職によるサービスの提供も可能で、市が実施する講習を終了した方がサービス従事者となる。利用者、事業者への影響はほとんど無いと思う。

問

要介護1、2の「軽度者への生活支援サービス」の縮小や利用料2割負担の拡大など、国が検討しているサービスの切り下げと負担増に対し、他自治体、市長会とともに反対の意思表示をすべきでは。

答

市長

介護費用も増大してくるが、介護保険制度が持続可能で、かつ被保険者の保険料負担が適正でやっつけけるよう、国に対し市長会を通じ要望していきたい。

国保税、どうなる??

問

平成27年度の国保事業では、歳入不足に対し、初めて一般会計からの繰入を行った。それでも今年度、税率の引き上げが行われた。来年度の国保会計をどう見通しているか。また、税率の引き上げは行わないか。

答

市民部長

平成29年度も医療給付費は高水準を見込んでいますが、その増加に見合った国庫支出金の増加も見込まれる。税率改正および法定外繰入をせずとも、平成29年度は予算編成が可能と考えている。





並松 八重 議員

個性を尊重し合う社会に

問 障害者差別解消法が施行されたが、障がい者に対する理解不足、偏見を取り除く心のバリアフリー化に対する教育現場での取り組みは、自治体に義務化されている合理的配慮の対応はできているのか。

答 教育部長

アイマスクや車いす等の疑似体験、総合学習や道徳など発達段階に合わせた教育を行い、障害を理解し、共に社会の一員として生きる子供の育成に取り組んでいる。教職員に合理的配慮の提供に関する研修を行った。

答 保健福祉部長

障害を理由とする差別

の解消の推進に取り組むため、業務の具体的場面で合理的配慮の事例を示し、障害の種類や特性に応じた配慮についても対応できるよう定めた「紀の川市職員対応要領」を策定し、職員に周知している。公共施設では駐車スペースやスロープの確保、表示の確認も含め対応していく。



合理的配慮（屋根付き）の駐車場

障がい者に働く場を

問

改正障害者雇用促進法が施行されたが、本市の福祉的就労から一般就労

への移行に関し、現状と課題は。

答 保健福祉部長

就労移行支援事業の利用者は増加している。しかし、一般就労へ移行したがるケースが多い。障害の特性が起因していること等もあり、どのように解決していくのが課題である。

問

精神障がい者が法定雇用率に追加され、雇用が義務付けられる。本市の障害者雇用は推進されるのか。

答 総務部長

現在、2・31%で法定雇用率を上回っている。今後も共生社会実現のため職業による自立を進めることが重要である。採用試験に際して、受検資格を含めた採用試験実施要領も障害の程度の大、自力通勤の可否等、今後検討する必要がある。



太田 加寿也 議員

1クラス30人学級を

問 子供たちの学習環境の整備の状況は。30人学級の実施及び教職員の市独自加配等により、子供たちの課題である学力やいじめ不登校などの解決のため時間を十分に確保し、個性豊かな成長を目指す教育環境の実現が必要と考えるが。

また小中一貫教育の導入により、中1ギャップの解消やいじめ不登校の解決にも繋がると考えるが。

答 教育部長

教育委員会では、合併当初より教育環境の充実を重要施策とし、安全安心な学校作りを推進し、校舎の増改築・耐震補強空調設置など計画的に進

めてきた。現在40人学級が基本で、1クラス30人学級の実施と教職員の独自加配については、市単独では財政に大きな負担を強いるため慎重な検討が必要と考える。

また、小中一貫教育については、市立小・中学校適正規模・適正配置等検討委員会の作業部会において、ひとつの案として義務教育学校の導入についても議論している。

答 教育長

30人学級や教職員の市独自加配は実現できれば



現在の授業風景

すばらしいが、厳しい財政状況のなか、まずは県に積極的な少人数学級への移行を要望していきたい。

市独自の教員配置を

問

子供たちを取り巻く生活環境は大変厳しくなっている。教職員の人的配置は財政面等で大変厳しいが、今こそ実現しては

答 市長

合併当初より子供たちの安全安心な学習環境の実現に取り組んできた。今後は人的な配置が最も効果があると考えている。

厳しい財政状況にはあるが、県教委や関係機関等に要望しながら、市としてできる限り充実をはかっていきたい。

魅力的な観光地づくり

問

第一次長期総合計画における観光交流事業施策の検証と観光協会を中心とした取り組みの現状は。

答 農林商工部長

検証という点では、年間観光客数は平成27年実績で189万人にとどまっております。現状では目標に達していない。要因については、個々には優れた観光交流資源があるものの、相互の受け入れ態勢と連携が不十分なために大きな効果を生み出せていないことが考えられる。現在の取り組みにおいては、市の魅力発信、体験プログラムの創出、フルーツの新商品開発などを行っている、加えて総



上野 健 議員

合戦略の一環として「地域おこし協力隊」2名を採用し、この事業主体となる「フルーツ・ツーリズム研究会」へ参画し、企画立案、ファンクラブの仕組みづくりや広報活動にも取り組んでいる。

問

全国を初め、県内にも*DMOという観光地域づくりの動きがあるが、その対応は。

答 農林商工部長

観光地域づくりDMOについては、今後調査研究を進め、本市としては他市町村との連携を考えます。単独で取り組んでいきたい。

問

将来に向けて、地方創生の一環としての観光交流事業の展望は。

答 市長

本市には宿泊場所が少ないなど多くの課題や問題点もあるが、地方創生

など国の補助金を活用し、また観光協会や商工会、関連事業者などと連携し、市内観光交流資源の機能が発揮できるような取り組みを進めていきたい。



粉河寺

*DMO (Destination Management Organization) 地域の「稼働力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。

どうする旧庁舎跡地

問

現在、旧貫志川庁舎は河南図書館と近畿農政局が使用し、旧打田庁舎跡地は本庁舎として利用している。また、旧粉河庁舎は、4園統合の保育所の設置（平成31年4月開園予定）と、人の集まる場として有効利用する予定である。

しかし、旧那賀・桃山庁舎の跡地については、今のところ駐車場としての利用が予定されているのみである。

旧庁舎は、長年に渡り地域行政の拠点として地域住民が親しんでいた場所である。その跡地利用については、行政側の判断だけでなく、みんなで話し合う場を早期に作るべきでは。

答

企画部長

今後、旧那賀・桃山庁舎の有効利用については、幅広く市民の方々の意見を聞く場を作り、地域の活性化につながるよう進めていく。



平成30年解体予定の旧桃山庁舎

しかし、接種料金（13歳未満↓2回接種で平均約7千円）は、子育て世代にとつて大きな負担になっている。中学生以下に料金の一部助成をしては。

その財源として、ふるさと納税金の収入の一部と、65歳以上の課税対象者（現在接種料金が全員1千500円）への1千円の負担増で実施できるのでは。

答 市長

中学生以下の医療費無料化を県下の市町村に先がけ実施しているなか、政策的検討を加え判断していく。



村垣 正造 議員

インフル予防 助成拡大を

問

インフルエンザの予防は、早期のワクチン接種が効果的と言われている。



中尾 太久也 議員

人権教育・啓発の充実

問 今日、時代の変化に伴い、さまざまな人権問題・差別問題が発生している。人権侵害のないすべての人が尊重される社会の実現に向け、どのように取り組むのか。

答

教育部長

人権が尊重される環境づくりを進めるために、教育委員会・学校・保護者が連携を取り、人権教育を進めることが大切だと考えている。教職員に人権意識向上の研修を実施、児童・生徒には「いじめ」に対し、いじめ対応の原則『すばやく、みんなまで』と「コミュニケーション」を作成し、学校全体で対応に努める。

問 人権問題・課題が複雑多様化し、さまざまな法律や法令が施行されているなかで、人権教育・啓発などに対する取り組みは。

答

市民部長

近年、人権に関するさまざまな法律が施行されている。過去5年を見ても、21の法律が施行・改正され、多岐・多方面にわたる法整備や社会を取り巻く人権問題・課題に対して、さらなる対応を進めるとともに、人権教育・啓発を強化するため人権教育指導員の勤務形態の充実をはかる。

差別を許さぬ指導を

問

教育委員会による学校現場への指導と連携は。

また、今後の市政のなかで、人権部局を上位に位置づける積極的な取り組みは。

答

教育部長

「すべての人がお互いを認め合い、誰もが自分らしく生きることのできる社会を目指す」とする教育大綱に基づき、誰もが安心して楽しく教育を受けられるよう連携し指導していく。

答

市長

市民一人ひとりの人権が尊重され、差別のないまちづくりができてこそ安全・安心なまちづくりと考える。今後人権教育・啓発は大変重要ととらえ、「人権施策」の取り組みを強化する。



人権啓発活動シンボルマーク

診療所は存続できるか



榎本 喜之 議員

問

鞆淵診療所の医師が市外に居住していることをどう考えているか。

現在の医師が定年を迎えた後の対応策は。

また、市の負担する額は。

現在、職員数は医師含め5名いるが、多くないか。

今後も継続的に運営していくためにも民間医療機関への委託などの考えは。

答

市民部長

過去には医師不在で運営に苦慮してきた。現在の医師が平成11年4月より移り住み勤務を始めて以来、安定的に医療を提供してきた。平成19年より市外に居住しているが、診療業務に支障をきたし

ていないことから隣接市への居住もやむを得ないと考えている。

現在の医師の定年は平成30年度末で、定年後も一定の条件で勤務していただけるか確認する。状況によっては医師募集サイト登録による求人、または自治医科大学や和歌山県を通じての医師派遣、斡旋を検討する。

経営状況は、年間約2千700万円の不足で、国保特別会計から約1千172万円、一般会計から赤字補てん分約1千490万円、と、公債費分約12万円支出している。

診療日数207日、延べ2千972人の患者の診療を行っている。また、週1回の細野地区への出張診療も行っており、現状の職員数が必要と考えている。今後安定的な医療を提供していかねばならないと考えているが、この状況での存続は財政上からしても難しくなりつつあり、今後、検討していかなければと考えている。

公設民営も視野に入れる

問

安定的な医療の提供のためにも民間へ委託や、共同経営の考えは。

答

市長

医師の確保が難しい状況の中で来ていただいた経緯もある。医療関係の方から公設民営、委託等の話もある。診療所の存続を前提に検討していく。



鞆淵診療所

追跡 あの質問、どうなったの？

投票しやすい環境に！

期日前投票をする時に、高齢者や障がい者の方など、字を書くのに時間がかかる方や人前で字を書くのが苦手な方などに配慮するため、入場券の裏面に宣誓書を掲載できないか。

平成 26 年 3 月 議会 大谷 さつき 議員

答弁

本市の入場券の裏面には、有権者からの要望で投票所 5ヶ所の地図が掲載されているため、宣誓書を印刷するスペースがないので研究課題にする。

その後

平成26年11月から実施！

投票所入場券（はがき）の裏面に「期日前投票宣誓書兼請求書」が掲載されることになりました。事前に住所・氏名・生年月日等を記入のうえ、当日投票できない項目に○をして期日前投票所に持参すると、受付時間が短縮されます。

期日前投票宣誓書兼請求書	
私は、平成 年 月 日執行の	
の当日、下記事由に該当する見込みです。	
以上、真実であることを誓い、投票用紙等を請求します。	
(宛先) 紀の川市選挙管理委員会委員長	
宣誓・請求日	平成 年 月 日
氏名	生年月日 明・大 昭・平 年 月 日 男・女
住所	紀の川市
事由	該当する番号を○で囲んでください。
1	仕事、学業などの職務又は業務、冠婚葬祭など
2	投票区外に外出・旅行・滞在など
3	病気・出産・歩行困難など
5	住所移転のため、他の市町村に居住

入場券の裏面

給食にフルーツを

早くから食育推進に取り組み、フルーツのまち紀の川市をPRしていくなか、市負担で提供しては。

平成 27 年度 予算特別委員会
榎本 喜之 議員

答弁

教育委員会に働きかけていく。

その後

平成 28 年度より開始！

学校給食において、月 1 回紀の川市産の旬のフルーツを提供する。「食べる機会」に加えて「学ぶ機会」を創出するため、フルーツが持つ機能性などを学習し、本市が誇る地域資源であるフルーツへの認識を高める機会をつくる。



柿とヨーグルトの和えもの



委員会活動報告



各委員会では、議案の審査だけでなく、各委員会に付託された市民生活に深く関ることについて議会の開会・閉会にかかわらず調査研究を行っています。

最近の活動状況についてお知らせします。

👁️ 視察レポート

総務文教常任委員会 10月17日～19日

●富山県南砺市、新潟県三条市、長岡市

南砺市では、『婚活支援、移住・定住対策と空き家対策事業』について視察研修を行いました。

人口減少に歯止めをかけるべく『婚活支援・移住・定住等』に特化した『南砺で暮らしません課』という課を創設し人口増加対策に力を入れていました。まず、婚活支援では、400名を超える会員がいる「婚活倶楽部なんと」をつくり、出会いの場の提供や婚活セミナーを行っています。また、「南砺おせっかさん」という婚活応援団をおき、出会いの場からカップル成立、成婚までを見届けるといったきめ細かい婚活支援事業を行い、6年間で70組を超える実績をあげていました。

また、移住・定住対策でも市内の空き家を移住体験ハウスとして設置し、まずは南砺市の良さを実際に体験してもらい、移住・定住につなげるといった事業や定住奨励金・民間賃貸住宅移住補助金事業等も実施し、積極的な人口増加対策を行っていました。

次に、三条市では『小中一貫教育について』視察研修を行いました。

小学校から中学校に進学する際に『中1ギャップ』と言われるつまずきを解消するため、市内全域で小中一貫教育に取り組み、9年間の教育カリキュラムを独自に構築し、小学生と中学生の交流を積極的に行うことにより中学進学時の不安解消や、小学生のあこがれ意識、中学生の有用感につながっているとのことでした。

また、小中学校の先生同士の交流についても、小中乗り入れ授業など連携を密にし、情報交換を行うことで、教員同士の交流面で効果を上げているとのことでした。結果、不登校児童やいじめの減少また、学力向上等に実績を上げていました。

次に長岡市では『防災体制の強化について』視察研修を行いました。

中越大地震や豪雨災害の経験を活かし、地域防災計画の見直しや避難所の環境整備の他、中越市民防災大学を開講し、防災リーダーを育成し地域の防災力を向上させる取り組み等を実施していました。

市として災害用の備蓄品は持たないという姿勢には驚きましたが、各自が3日持ちこたえてくれれば、集まった支援物資は届けるという考えでした。

今後は、災害弱者と呼ばれる人のための物資は揃えていくそうです。

本市でも南海トラフや中央構造線による地震の発生が危惧されている中、地震発生後の避難所の運営や救援物資の処理方法等についても研修を受けました。



長岡市防災公園

厚生常任委員会 10月26日～27日

●岡山県総社市、兵庫県丹波市

総社市では、「障がい者 1000 人雇用事業」について研修を行い、先進的な取り組みとして大変参考になる内容でした。

この事業は、支援学校を卒業した後の、働く場所を担うという考えから、5年間で障害者 1000 人の雇用を目指すというものです。市の主催で就職面接会を実施したり、「ハローワーク総社」との連携による就労支援ルームの運営、総社市障がい者千人雇用センターの設置など、きめ細やかな支援を行い、アフターケアもしっかりされていました。

事業を始めたときは 180 人であった就労者数は年々増加し、現在は 900 人を超えています。今後は、ひきこもりの方の支援も行っていくとのことでした。

丹波市では、「認定こども園」推進について研修を行いました。6町合併当時は、公立幼稚園が 20ヶ所、保育所は公立 5ヶ所、私立 19ヶ所あり、人口の多い中心部は定員を超過し、過疎部は定員われの状態でした。施設の老朽化、就学前教育の地域格差や少子化の進行があったため、平成 18 年 12 月に「丹波市こども園に関する基本方針」を策定し、幼保一元化を目指し、民営の認定こども園の推進に取り組まれました。

また、市独自の支援策として、病児病後児保育事業の実施、地域の子育て支援室の設置、課題解決型補助金の創設など様々な支援を行い、今後の取り組みとして残り 4 園のこども園の整備、保育人材の確保、幼児教育・保育のさらなる質の向上を目指すとのことでした。



NEXT

次回 3 月定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
					本会議 (開会)	
26	27	28	3/1	2	3	4
			本会議 (一般質問)		本会議 (一般質問) 質疑 委員会付託	
5	6	7	8	9	10	11
	予算特別 委員会		予算特別委員会			
12	13	14	15	16	17	18
		総務文教 委員会	厚生 委員会	産業建設 委員会		
19	20	21	22	23	24	25
					本会議 (閉会)	

※午前 9 時 30 分開会予定です。なお、日程は変更することがあります。

議会を傍聴してみませんか

市議会の定例会は、3・6・9・12月の年4回開催され、傍聴することができます。



市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ議会の傍聴にきてください!

【傍聴手続き】

本会議の傍聴を希望される方は、当日受付で住所・氏名を記入していただき、入場してください。

本会議の傍聴定員は、30人(うち車いす用2席)です。

【受付場所】

本庁舎 6 階 議会事務局

電話でのお問い合わせもお受けしています。

●お問い合わせ… 議会事務局

電話番号：0736-77-0860

がんばってます!!

ハンググライダーで

世界の空を飛ぶ

紀の川市竹房にある紀の川フライトパーク。国内有数のフライトエリアです。ここで飛ぶために家族とともに紀の川市に移住した礧本容子（いそもと ようこ）さん。平成26年には女子世界選手権で優勝し、28年には367・6kmという女性クラスでの距離世界記録を樹立しました。女子日本選手権でも5回の優勝を果たしています。主婦業と仕事をこなし、日々練習を重ねる礧本さんのお話を伺いました。

私も飛べる

——ハンググライダーを始めたきっかけは。

昔から漠然と「空を飛びたい」と思っていました。20歳のとき、空に浮かぶパラグライダーを見て「あっ飛べる」と実感がわいて、すぐ大阪のスクールに電話をしました。

ハングとパラの違いも知らずにパラグライダーから始めて、1年後にハンググライダーに転向しました。

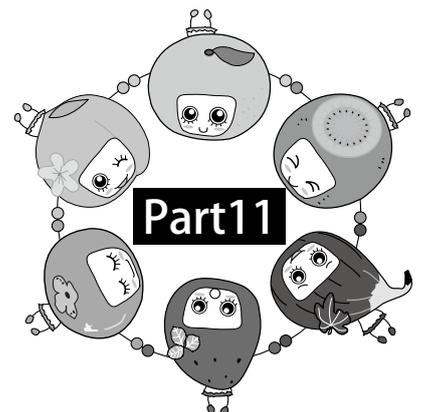
鳥のように

——ハンググライダーで飛ぶってどういうの？どんな感じなんですか？

「鳥のやうに」って言うのがぴったりで、背中から翼が生えてて、その翼を感じながらコントロールしてる。グライダーのバランスを究極のところまで保ったり、上昇気流に合わせた旋回とスピードを意識します。常にセンチティブになつてると言ってますかね。その場の風や全体の風の流れ、現在の天気、この後どうなるか、常に予測しながら。地形、雲、地上の煙、鳥…。そついつのを見て、いかに情報収集して正しく判断するかで、そのフライトのクオリティが違ってきます。



世界記録達成時の礧本さん





今回は 石井委員(左)と上野委員(右)が担当しました



紀の川市で

季節感が素晴らしい

——紀の川フライトエリアでの見える景色は。

季節感が素晴らしいんです。桃の花が咲くと桜とは違ったピンクの絨毯なんですよ。それがすごく綺麗。もう本当に飛ぶことが楽しいし、紀の川市が大好きで、本当にここに来てよかった。

私は飛びたい。紀の川市に住みたい。

夫「いいよ」

——おんやんもさういっちゃんやね。

結婚・出産で7年ほどのブランクがあるんです。まだ大阪にいてる時に復帰したんですが、その時は、幼稚園へ送って、そのまま歌山に飛びに来て。3時にはここを出て、お迎えに行くと、どうなのをやってましたね。

もう紀の川市に住みたいと思って、夫に「私ここに住みたい」と言ったら「いいよ」と言ってくれて、娘の了解も得て、紀の川市に来ました。

ナショナルチーム入りを目指し

——世界で優勝、距離世界記録の樹立、女子日本選手権でも5回の優勝ができたのは？これからの目標や目指すところは？

女子世界選手権で優勝したり、距離世界記録を出せたのも、外村仁克さんという指導者のお陰です。次の目標は、世界選手権の日本チームのメンバー入りすることですね。まだ女性ではないなんです。男性の中で同じように戦って6人の中に入らなきゃならないですよ。今度の世界選手権はブラジルで開かれるんですが、女性選手権も同時開催なので、そちらも参加したいですね。

それと、今年は2月に日本選手権が紀の川フライトパークで開催されるんです。ぜひお力添えをお願いします。



プロフィール

儀本容子さん

- 1972年(昭和47年)9月生まれ
- 大阪府枚方市出身
- 2006年(平成18年)紀の川市に転居
家族は夫と娘。普段は主婦業と仕事をこなし、練習を重ねる。
- ハンググライディング女子日本選手権(1位、2010年、13年、14年、15年、16年)
- ハンググライダーによる距離世界記録(女性クラス 目的地直線距離 367.6km)を樹立(2016年1月7日)



海神社に奉納された大絵馬



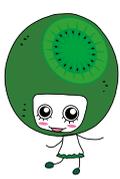
女性消防団 初めての出初式



晴れやかな新成人



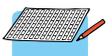
七草粥づくり (青洲の里)



たこあげ大会 (れもん保育園)



クリスマス会 (名手保育園)



編集後記

新年あけましておめでとうござりますます。
本市も合併して12年目を迎えます。
女性初の小池百合子東京都知事が誕生し、都民ファーストを掲げ、東京大改革に取り組んでいこうとござりますます。
本市も、輝く社会作りを目指し、さまざまな分野で女性の力が発揮できるように頑張っていきたいと思ひます。
今後も、市民の方々が安全安心に暮らせるまちづくりの元氣ある紀の川市になるように願ひます。
これからも皆様のご指導よろしくお願ひいたします。

(一・二)